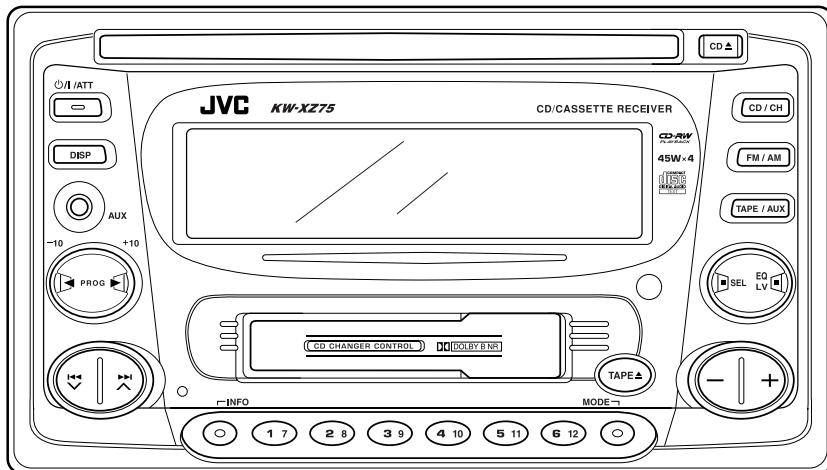


JVC

取扱説明書

CD/カセットレシーバー

型名 **KW-XZ75**



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

– お買い上げありがとうございます –

⚠ ご使用の前に

この「取扱説明書」と「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

	ページ		ページ
● 安全上のご注意	③～⑤	● プランクスキップの使いかた	㉓
● 使用上のご注意	⑥～⑦	・くり返して聞く(1曲リピート)	㉓
・ CD/CD-R/CD-RWの取扱いについて	⑦	・他のソース(音源)からテープ再生にする	㉓
・ カセットテープの取扱いかた	⑦	・ミュージックスキャン(MS)の使いかた	㉔
● 各部の名前	⑧～⑨	・テープを取り出す	㉔
● リモコン(RM-RK41J：別売り) の使いかた	⑩～⑪	・テープの盗難防止	㉔
・ リモコンの使いかた	⑩	● CDチェンジャーのCDを聞く	㉕～㉖
・ 電池の入れかた	⑩	・全曲演奏(全CDのくり返し演奏)	㉕
・ 各部の名前	⑪	・数字ボタンでCDを選ぶ	㉕
● 基本操作	⑫～⑬	・リピート演奏(くり返し演奏)	㉖
・ 時計を合わせる	⑬	・ランダム演奏	㉖
● ラジオを聞く	⑭～⑯	・イントロスキャン	㉖
・ 放送局を選ぶ	⑯	・CD演奏中の表示内容を変える	㉖
・ 放送局を自動でメモリー(記憶)させる	⑯	● 他の機器の音を聞く	㉗
・ 放送局を選んでメモリー(記憶)させる	⑯	・CDチェンジャー端子を使うとき	㉗
・ 放送局を呼び出す(プリセット選局)	⑯	・フロントAUX端子を使うとき	㉗
・ 道路交通情報を聞く	⑯	● レベルメーターの表示切換え	㉘
・ スキャン選局	⑯	● SELボタンの使いかた	㉙～㉔
・ FM放送が雑音で聞きにくいときは	⑯	・表示窓のデモ表示を解除する	㉚
・ 放送受信中の表示内容を変える	⑯	・電源「切」のとき時計を表示させる	㉚
・ アンテナリモートについて	⑯	・EQ LINK機能を使う	㉛
● CDを聞く	⑰～㉑	・表示窓の明るさを変える	㉛
・ CD-R/CD-RWディスクについて	㉑	・放送局名を自動で表示させる	㉛
・ CDテキストについて	㉑	・表示窓のコントラストを調節する	㉛
・ ダイレクト演奏	㉑	・文字表示のモードを変える	㉛
・ リピート演奏(くり返し演奏)	㉑	・CD/CHボタンのモードを変える	㉛
・ ランダム演奏	㉑	・フロントAUXの入力感度を上げる	㉛
・ イントロスキャン	㉑	● MODEボタンの使いかた	㉕
・ CDのお手入れ	㉑	● 文字の入力のしかた	㉖～㉗
・ CD演奏中の表示内容を変える	㉑	・文字の入力と修正・削除	㉖
・ CDを取り出す	㉑	・文字配列表	㉗
・ CDの盗難防止	㉑	● 音量・音質の調節	㉘～㉙
● テープを聞く	㉒～㉔	・重低音を調節する	㉙
・ ドルビーB NR方式で録音した		● EQの使いかた	㉚～㉛
・ テープを聞く	㉔	・調節したEQをメモリーしておく	㉛

●放送局名一覧	ページ 42～45	●主な仕様	ページ 49
●故障かな?と思う前に	46～47	●用語索引	50
・こんな表示のときは	47	●お手入れ	51
●保証とアフターサービス	48		

安全上のご注意

－はじめにお読みください－

絵表示について

この取扱説明書には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



指をはさまれないよう注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示

安全上のご注意(つづき)ーはじめにお読みくださいー

!**警告**

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。



- ・大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災・故障の原因となります。

事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管する。



- ・万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

コード類は、取付説明書または取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく。



- ・ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

車両電源配線用コード以外で延長しない。



- ・コードの被覆が破れ、ショート・発熱により火災となったり電源容量オーバーにより火災の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。



- ・事故・火災・感電・故障の原因となります。

分解禁止

車内に飲みかけのパック飲料等を放置しない。



- ・カップホルダーの取付位置によっては、こぼれた飲料が本機の内部に入り発煙や発火・故障の原因となります。

音が出ないなどの故障や異常のまま使用しない。



- ・万一、故障や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど)が起こったら、すぐに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。



- ・規定容量以上のヒューズを使用すると、火災・故障の原因となります。

自動車を運転中に音量調節等の操作をしない。



- ・このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

⚠ 注意

本機の通風孔や放熱板をふさがない。



- ・通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する。



- ・車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

ディスク挿入口やカセットテープ挿入口に異物を入れない。



- ・火災や感電・故障の原因となることがあります。

ディスク挿入口やカセットテープ挿入口に手や指を入れない。



- ・けがの原因となることがあります。

指をはさまれないよう注意

本機を車載用以外には使用しない。



- ・感電やけがの原因となることがあります。

指定の電池以外は使用しない。



- ・電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚す原因となります。

電池をリモコン内に挿入する場合は、極性表示(プラス \oplus とマイナス \ominus)に注意し、内部の表示通りに入れる。



- ・間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚す原因となることがあります。

使用上のご注意

●本機はDC12V、マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

●スピーカーはアンプの出力(1チャンネル当たり45W)に対し、入力に十分余裕のあるもの、インピーダンス4Ω～8Ωのものをお使いください。

●次のような場所は避けて取り付けてください。

- ・直射日光の当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける所など、温度が極端に高くなる場所
- ・雨が吹き込む所や水がかかったり、湿気の多い所
- ・ほこりの多い所

●安全運転のために…

- ・運転中は車外の音が聞こえる程度の音量に調節してお楽しみください。また操作は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。
- ・ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

●車内の温度は…

真夏の炎天下や冬期低温下で長時間駐車した後に、CDを聞くときは、車内が常温に近くなるまでお待ちください。

(使用温度範囲：0℃～+40℃)

●LCD表示(表示窓)について

極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これはLCDの特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。

●バッテリーの過放電を防ぐため、エンジン停止中やアイドリング中は、大きな音量で長時間使用しないでください。

●結露(つゆつき)について

次のような場合、本機のレンズなどが結露してCDが正常に演奏できないことがあります。

・エアコン(暖房)を入れた直後

・湿気が多いとき

このようなときは、電源を入れたまま約1～2時間待ってからお使いください。

●海外での使用は…

本機は日本国内用です。海外での使用はできません。

●スピーカーコードの接続について

本機はBTL^{ビティル}*回路方式を採用していますので、スピーカーの接続は必ず別冊の取付説明書の通りにしてください。

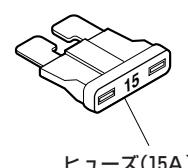
既設のスピーカーコードを利用するとき、左右のスピーカーコードの△側^{マガツ}が車の金属部に接続されていたり、△側同士が接続されていると故障の原因になります。

*BTL : ^{バランスド}トランズフォーマーレスの略
2組のパワーアンプを互いに逆相で駆動し、比較的低い電圧で高出力が得られる回路方式のことです。

●ヒューズの交換について

本機のヒューズは15A(アンペア)です。交換してもすぐ切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

また、15Aを超えるヒューズは絶対に使用しないでください。



ヒューズ(15A)

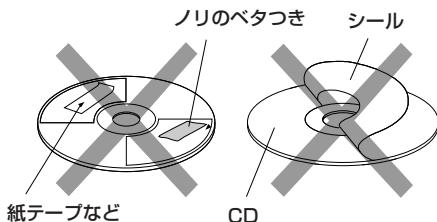
●携帯電話を使用する場合は…

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。

CD/CD-R/CD-RWの取扱いについて

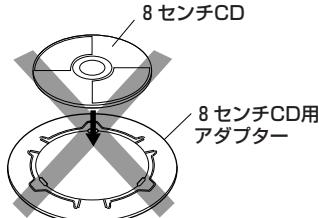
- CD/CD-R/CD-RWを保管するときは
専用のケースに入れ、直射日光の当たる所、ダッシュボードの上などは避けて保管してください。記録されているデータが劣化して再生できないことがあります。
- CD-R/CD-RWの取扱いについて
CD-RやCD-RWは、通常の音楽CDより反射膜が弱いため傷が付くことなどにより、はがれことがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取扱いには十分注意してください。

- 記録面やラベル面に紙テープやシールを張ったりしないでください。
そのまま使用するとCDが取り出せなくなったり、故障の原因となります



- ハートや花などの形をした特殊形状のCDは、絶対に使用しないでください。
円形以外のCDを使用すると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

- 8センチCD用のアダプターは、
使用しないでください。故障の原因となります。
8センチCDは、そのまま挿入してください。



- 長時間CDを使用しないときは、必ず本機から取り出しておいてください。

カセットテープの取扱いかた

- テープにたるみ
がありますと、
巻き込んだり、
故障の原因にな
ります。使用す
る前に右図のよ
うにしてたるみ
を取り除いてく
ださい。
- テープを引きだしたり、テープ面にふれな
いでください。
- C-120やC-150などの長時間テープは、使用
しないでください。
長い時間録音や再生ができる便利ですが、
テープが薄く伸びやすいため機器内部に巻
き込まれる原因となります。



カセットテープの保管

- カセットテープはケースなどに納め、次
のような場所は避けて保管してください。
- 直射日光の当たる所
- ホコリや湿気の多い所
- スピーカーの上など磁気の影響を受けやす
い所

各部の名前

—□の数字のページに説明があります。—

ディスプレイ
DISPボタン [12] [17] [21] [26]

テープ
TAPE/AUXボタン* [12] [23] [27]

アッテネーター
○/□(電源)/ATTボタン [12]

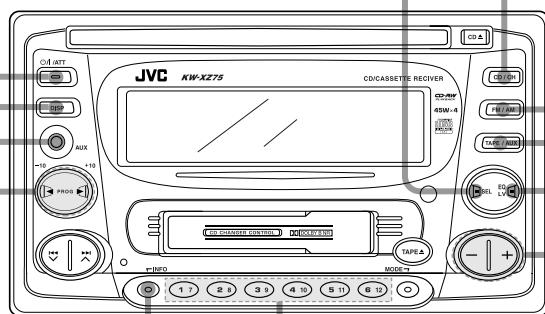
電源の「入」→「切」ができます。

FM/AMボタン* [12] [14]

チャンジャー
CD/CHボタン* [12] [25] [27]

セレクト
SELボタン

音量調節のモードが選べます。[38]
2秒以上押すと、「PSM」が表示され時計合わせなどの各種設定モードになります。[13] [29]



インフォメーション
INFOボタン* [16]

道路交通情報を聞くときを使います。

数字ボタン

・「ラジオ」のとき：

1～6が機能します。[15]

・「CD」「CD-CH」のとき：

1～12が機能します。[19] [25]

「CD」のとき	「TAPE」のとき
+10、-10ボタン [19]	◀PROG▶ボタン [22]

フロントAUX端子 [27]
エーユーエックス

＋、－(音量)ボタン

音量調節や各種の設定ができます。[12] [29] [38]

EQ/LVボタン [28] [39] [40]

*印のボタンは電源を「入」にすることもできます。

◀◀、▶▶ボタン／選局ボタン(▽、△)

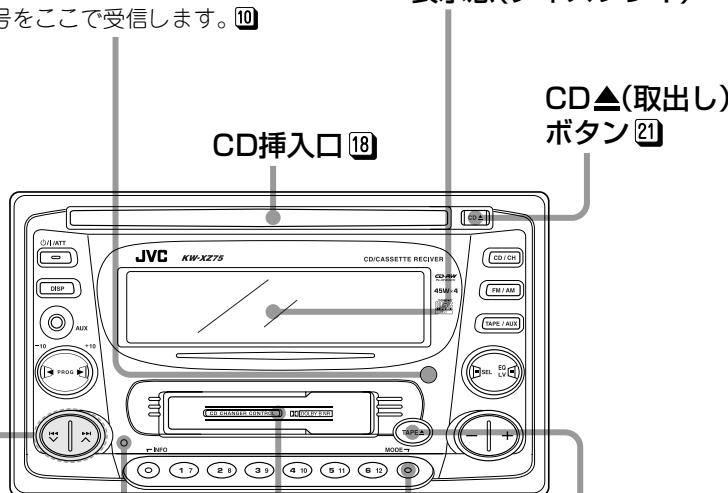
ソース(音源)によって働きが異なります。

ソース (音源)	「CD」「TAPE」 「CD-CH」	「ラジオ」
働き	曲の頭出しや早送り、早戻し(巻戻し)ができます。 ⑯ ㉑ ㉒ ㉓	放送局を選局するとき使い ます(オート選局/マニュア ル選局)。⑭

リモコン受光部

別売りのリモコン(RM-RK41J)
の信号をここで受信します。⑩

表示窓(ディスプレイ)



リセットボタン

内蔵のマイコンをリセット
するとき使います。

- ・初めて電源を入れたとき
- ・どのボタンを押しても動
作しなくなったとき

MODEボタン ㉕

ソース(音源)によって使いかたが異なります。

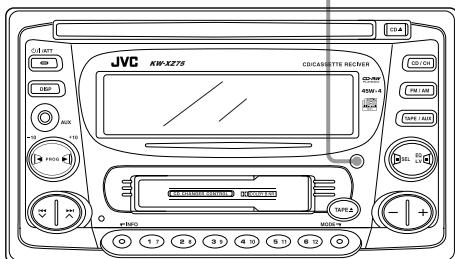
- ・「ラジオ」のとき：⑭ ⑯
- ・「CD」「TAPE」「CD-CH」のとき：
㉐ ㉑ ㉒ ㉓

リモコン(RM-RK41J:別売り)の使いかた

リモコンの使いかた

- リモコン受光部に正しく向けてボタンを押します。
- 操作範囲は受光部正面より約±30°の範囲ですが、斜めから操作すると受信しにくくなります。
- 受光部に直射日光などの強い光が当たらないようにしてください。また受光部の前に障害物を置かないでください。(動作しないことがあります)
- リモコンに付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池(CR2025:市販品)と交換してください。

リモコン受光部

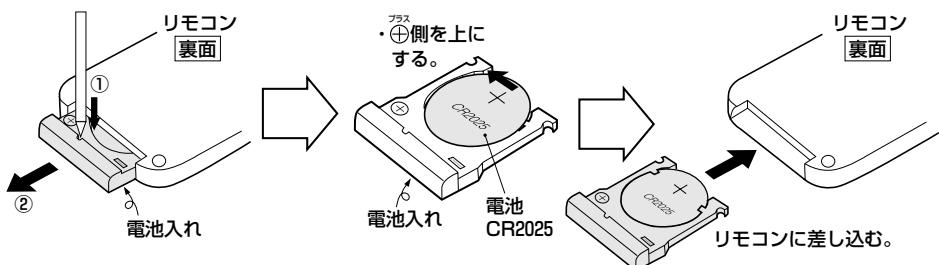


ご注意

- 長時間直射日光が当たる場所(ダッシュボードの上など)に、リモコンを置かないでください。変形や故障の原因となります。

電池の入れかた

ボールペンなどで
押して取り出す。



● 電池の交換時期(目安)は…

リモコン操作のできる距離が短くなったり、動作が不安定になってきたときは、電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。

使用済みの電池は、廃棄しないでリサイクル協力店にお持ちください。

各部の名前

○/□(電源)/ATTボタン

1秒以上押すと電源の「入」↔「切」ができます。「ポン」と押すと音量を一時的に下げることができます。

DISC+/-BANDボタン

- ・「ラジオ」のとき：バンドが選べます。
- ・「CD-CH」のとき：CDが選べます。
- ・テープとき：テープの走行方向が選べます。

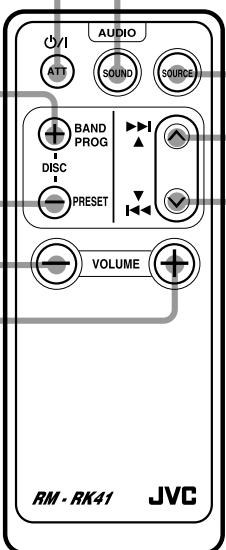
DISC-/PRESETボタン

- ・「ラジオ」のとき：プリセットしてある放送局(1ch～6ch)の選局ができます。
- ・「CD-CH」のとき：CDが選べます。

VOLUME+、-(音量)ボタン

音量の調節ができます。

- ・+：音量が上がります。
- ・-：音量が下がります。

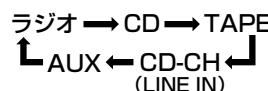


SOUNDボタン

聞きたい音楽に合わせてEQのパターンがダイレクトに選べます。

SOURCEボタン

ソース(音源)を選ぶとき使います。押すごとに



と変わります。ただし本体にCDやテープが入っていないなかったりCDチェンジャーが接続されていないときはラジオ↔AUXのみになります。

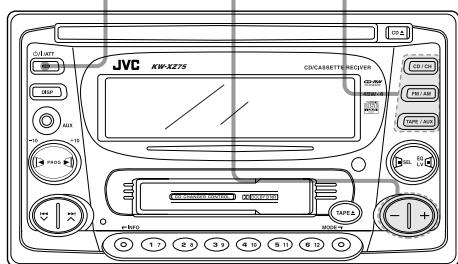
▲、▼ボタン

- ・「ラジオ」のとき：選局(自動選局)ができます。
- ・「CD」と「CD-CH」のとき：曲の頭出しや早送り、早戻しができます。
- ・テープのとき：早送り、巻戻しができます。
(▲と▼の機能はありません)

基本操作

準備

- 車のエンジンをかける。



1 オン(電源)/ATTボタンを押して電源を入れる



- 「HELLO！」が表示され、電源を切る前のソース(音源)
…お買い上げ時はラジオ(FM1)…が表示されます。

2 いずれかのボタンを押してソース(音源)を選ぶ

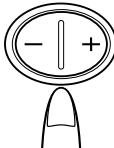
	ソース(音源)	参考 ページ
	CD *1 ↑ CD-CH *2	18 25
	「ラジオ」 FM1 → FM2 → AM1 ↓ AM2	14
	TAPE *1 ↓ AUX-IN	22 27

* 1 本機にCDおよびテープが入っているときのみ

* 2 CDチェンジャーが接続されているときのみ

●これらのボタンは、ダイレクトソース切換機能のほかに電源を「入」にすることもできます。

3 +、-(音量)ボタンで音量を調節する



- 調節範囲
VOLUME 00 ~ VOLUME 50
(初期設定 VOLUME 15)

- 音量を一時的に下げる

オン(電源)/ATTボタンを「ポン」と押すと、「ATT」が点滅表示され音量が下がります。もう一度押すと元の音量に戻ります。

●電源を「切」にする



- オン(電源)/ATTボタンを1秒以上押します。
「SEE YOU」が表示され電源が切れます。

- 1秒以上押す。

●車のエンジンキーが「OFF」でも次のボタンは、操作できます。

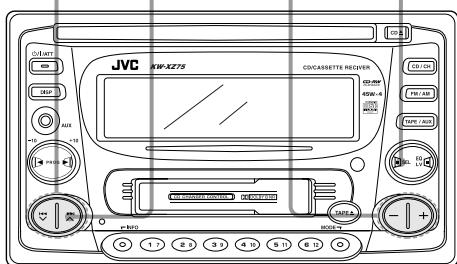
- CD▲(取り出し)ボタン…CDの出し入れ
- TAPE▲(取り出し)ボタン…テープの出し入れ
- DISPボタン…5秒間時計表示
ただし、電源を入れることはできません。

〈お知らせ〉

- 「CD-CH」は、CD/CHボタンのモードを外部入力に切換えると「LINE INPUT」になります。→③ページ参照
- CD▲またはTAPE▲(取り出し)ボタンは、電源「切」のときも操作できます。
- 音量・音質の調節は⑩~⑫ページをご覧ください。

時計を合わせる

2 3.2 3.1・3.3 1.4



1 SELボタンを2秒以上押す



- お買い上げ時は、「PSM」表示のあと「CLOCK HOUR」が表示されます。→手順3へ進む
- これ以外のときは、「PSM」表示のあと選ばれているモードが表示されます。

15秒以内に

2 ▶(または◀)ボタンを数回押して「CLOCK HOUR」を選ぶ



CLOCK HOUR

逆に選べます。

15秒以内に

2 3.2 3.1・3.3 1.4

3 +、-(音量)ボタンと▶(音量)ボタンで現在時刻に合わせる

例：7時30分に合わせる
(12時間表示方式です)

3.1 「時」を7に合わせる



「時」を戻す
「時」を進める

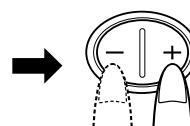


「時」表示 「分」表示

7:00 →

1秒ごとに点滅

3.2 「CLOCK MIN」を選び…



「分」を戻す
「分」を進める

7:30

4 SELボタンを押す

- 元のソース(音源)の表示に戻ります。
SELボタンを押さないときは、15秒後に元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 本機の時計は、月に1分程度のズレを生じることがあります。
- 時刻を合わせ直すときも手順1～4の操作をします。
- 時刻合わせのとき、+、-(音量)ボタンを押し続けると連続して変わります。
- 電源「切」のときも時計を表示させたいときは、**30**ページをご覧ください。
- SELボタンを使ってその他の設定を変更したいときは、**29**～**34**ページをご覧ください。

ラジオを聞く

- 1** FM/AMボタンでソース(音源)を「ラジオ」にし、バンドを選ぶ

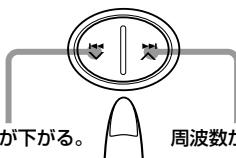


・押すごとに
FM1 → FM2 → AM1
AM2 ←
と選べます。



放送局を選ぶ

- 2** 選局ボタン(△または▽)を押して選局する

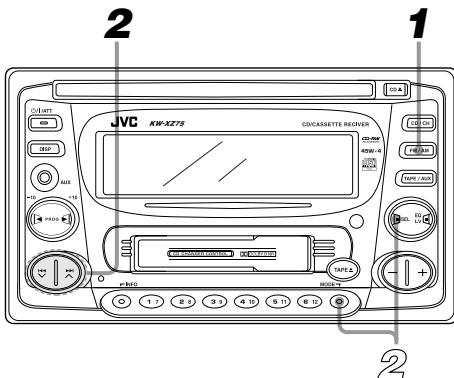


周波数が下がる。 A 周波数が上がる。

- オート選局 : 「ポン」と押して離す。
(シーク) 「SEEK」が表示され、本機が自動で放送局を探し、受信すると停止します。
- マニュアル選局 : 1秒以上押して「M」を点滅表示させたあと、「ポン・ポン」と押して選局する。
・ FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ変わり、押し続けると連続して変わります。

〈お知らせ〉

- ソース(音源)を「ラジオ」にするとFM放送はFM1またはFM2、AM放送はAM1またはAM2が表示されます。
- 受信状態が悪いと、オート選局が自動停止しないことがあります。
- マニュアル選局のモードは、選局の操作から5秒後に自動で解除されます。
- AM放送はモノラル受信です。



放送局を自動でメモリー(記憶)させる

—SSM(ストロングステーションメモリー)機能—

- 2** MODEボタンで「SSM」を選び、SELボタンを押す



-----SSM-----

終わるまで表示されます。

- 本機が自動で電波の強い放送局を数字ボタンの①～⑩にメモリーしていきます。
- メモリーし終わると数字ボタン⑪に記憶された放送局が表示されます。
- バンドごとに6局ずつメモリーされます。

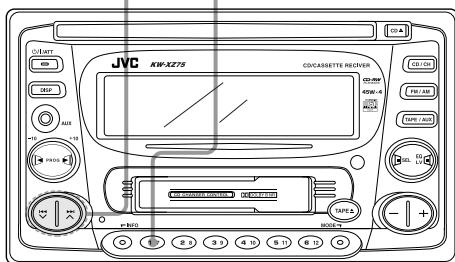
〈お知らせ〉

- SSM機能を使うと、すでにそのバンドにメモリーしてあった放送局は消えます。
- 放送局が6局より少ないときは、前のメモリー内容が残ります。
- 受信状態が悪いと、うまくメモリーされないことがあります。よく受信できる所に移動してください。
- 放送を聞くときは、プリセット選局が利用できます。→16ページ参照

放送局を選んでメモリー(記憶)させる

SSM機能を使って自動でメモリーされるほかに、放送局を選んでから数字ボタンにメモリーしておくこともできます。

1 2



例：FM放送の81.3MHzを①ボタンにメモリーする

1 選局ボタン(▲または▼)でFM81.3MHzを選局する

→14ページの「放送局を選ぶ(オート選局またはマニュアル選局)」参照

2 数字ボタンの①を2秒以上押す



→ FM1 8 1 . 3

・2秒以上押す。

押した数字ボタンと同じ数字が点滅表示されると、メモリーされます。これをマニュアルプリセットといいます。

- 数字ボタンのメモリー順を変えたり、新しい放送局を追加するときなどに使うと便利です。

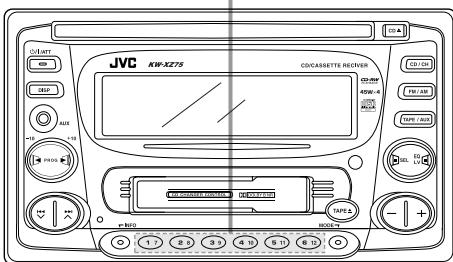
〈お知らせ〉

- この操作は**SSM**機能で放送局をメモリーした後にしてください。あとから**SSM**機能を利用すると、取り消されることがあります。
- 数字ボタンは必ず2秒以上押し続けてください。短いとメモリーされません。

放送局を呼び出す(プリセット選局)

数字ボタン(1～6)にメモリー(記憶)されている放送局がワンタッチで選局できます。

1



1 数字ボタン(1～6)を押して選局する

(プリセット選局といいます)

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫



- 数字ボタン(1～6)にメモリー(記憶)されている放送局がワンタッチで選局できます。

(数字ボタンは2秒以上押し続けないで)
(ください)

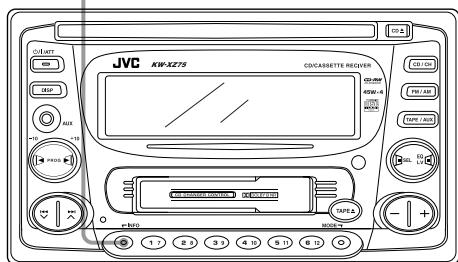
ご注意

- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、メモリー(記憶)した放送局は取り消されます。また時計表示は1:00に戻ります。電源を接続したらもう一度始めから放送局や時計を設定し直してください。

ラジオを聞く(つづき)

道路交通情報を聞く

1



1 INFOボタンを押す



INFO 1620

高速道路などの特定地域では、AM1620kHzで道路交通情報を聞くことができます。聞きたいところでINFOボタンを押すと、ソース(音源)に関係なく1620kHzが受信できます。

- INFOボタンを押して放送を聞いている状態では、放送局名を表示させることはできません。
- このモードのときはボリュームが独立しております。もう一度押すと元のソース(音源)に戻り、音量も元に戻ります。
- なお、別の放送局を受信中にINFOボタンを2秒以上押すと、その放送局と音量がINFOボタンにメモリーされます。
- AM1620kHzで道路交通情報を聞いている地域のときは、あらかじめINFOボタンにメモリーし直しておくと便利です。

スキャン選局

MODEボタンを2回押すと、「SCAN」が表示されSELボタンを押すと、自動的に周波数が高い方に移動し、放送局を探します。



放送を受信するごとにその周波数が点滅表示され、約5秒間聞くことができます。

聞きたい放送局のときはもう一度、MODEボタンを押します。スキャン選局が終了し、その放送を継続して聞くことができます。

FM放送が雑音で聞きにくいときは

FMステレオ放送受信時に、電波状態が悪くて雑音が多いときは、FM放送の受信モードを「MONO ON」に切替えます。



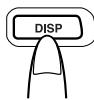
- ・ MODEボタンを3回押して「MONO」を表示させSELボタンを押す。

表示窓に「MO」が表示され、モノラル受信モードになり聞きやすくなります。電波状態が良くなったらもう一度同じ操作で「MONO OFF」に切替えます。FMステレオ放送を受信すると表示窓に「ST」が表示されます。

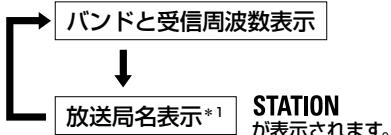
〈お知らせ〉

- MODEボタンの使いかたについては、[35](#)ページをご覧ください。

放送受信中の表示内容を変える



DISPボタンを押すごとに、表示内容を変えることができます。



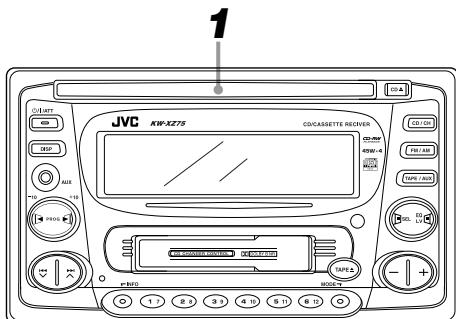
* 1 「放送局名を自動で表示させる」の操作(→図ページ参照)をすると表示されます。ステーションエリアを設定する前は「NO NAME」が表示されます。なお、放送局名はスクロール表示されません。

アンテナリモートについて

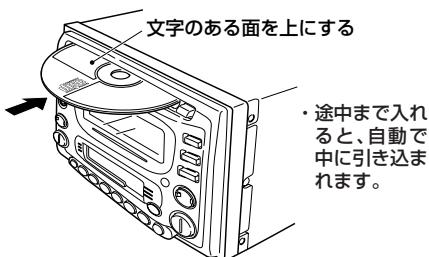
- 電動アンテナ装備車およびアンテナブースター装備車の場合は、本機の[アンテナコントロール電源]コードを車両側の対応する端子(アンテナコントロール)に接続してください。ソース(音源)を“ラジオ”にすると自動的にアンテナ(ブースター)側に電源が供給されます。“CDチェンジャー”や“CD”、“テープ”などにソース(音源)を切換えると、自動的にアンテナ側への電源が切れます。

(アンテナコントロール電源コードの
最大コントロール電流は250mAです)

CDを聞く



1 CDを入れる→ソース(音源)が「CD」になり演奏スタート

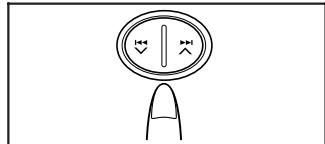


01 00' 05''
曲番号 演奏経過時間

- 「— PLAY」表示中は、CDのデータを読み込んでいます。終わると総曲数と総演奏時間表示に変わり、1曲目から演奏がスタートします。なおCD-RWディスクのときは、多少時間がかかります。
- CDが入っていることを表す⑩が表示されます。

● CD演奏中に電源を切ったときは

電源を入れると、演奏が中断したところから自動的に演奏がスタートします。



曲の頭出し (スキップ)

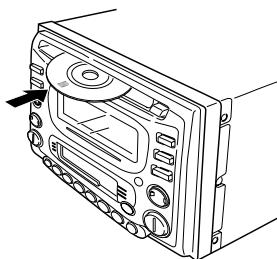
- ▶▶：押すごとに次の曲の頭に移ります。
◀◀：演奏中の曲の頭に戻ります。押すごとに前の曲の頭に戻ります。

早送り・ 早戻し (サーチ)

- ▶▶：押し続けている間早送りされます。
◀◀：押し続けている間早戻しされます。
演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

● 8センチCDの入れかた

8センチCDは、挿入口の中央から軽く押して入れます。



〈お知らせ〉

- 文字のある面に または 、 のいずれかのマークが入っているCDをお使いください。
- 本機では、CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。CDを演奏するときは、「CDロゴマーク」の有無や、パッケージのご注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。

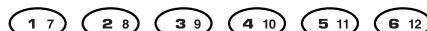
CD-R/CD-RWディスクについて

お客様が編集したCD-R/CD-RWディスクは、ファイナライズ処理がされているディスクに限り本機でお楽しみいただけます。

- 音楽用のCDフォーマットで記録されたCD-R/CD-RWディスクが再生できます。ただし、ディスクの特性や記録状態によっては再生できないことがあります。
- CD-R/CD-RWディスクをお使いになる前に、ディスクの使用上の注意をよくお読みください。
- ディスクの特性・傷・汚れまたはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で演奏できないことがあります。
- CD-RWディスクは、反射率が他のCDより低いためCDの演奏がスタートするまで時間がかかります。
- CD-R/CD-RWディスクは、高温多湿な環境に弱いため車内に放置すると、記録されているデータが劣化して再生できないことがあります。
- MP3には対応しておりません。
- CDテキストを入力したCD-R/CD-RWディスクは、テキスト内容により演奏するまでに時間がかかることがあります。
- CD-R/CD-RWディスクにCDテキストを入力した場合、お客様の使用環境(PCやCD-R/-RWドライブ、ライティングソフト)によっては本機に正しく表示されないことがあります。

ダイレクト演奏

演奏中に別の曲がダイレクトに選べます。



- 1~6曲目

数字ボタンを「ポン」と押します。

例：3曲目のとき



- 7~12曲目

数字ボタンを1秒以上押します。

例：12曲目のとき



• 1秒以上押す。

- 13曲目以上は

▶▶ボタンを併用します。

例：15曲目

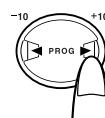


(3回押す)

• 1秒以上押す。

また+10(または-10)ボタンを使うと、10曲ずつダイレクトに選べます。

例：32曲入りCDのとき



01 → 10 → 20 → 30 → 32

• +10ボタンを押すと、このような頭出しができます。-10ボタンを押すと、逆に選べます。

〈お知らせ〉

- 曲数が10曲に足りないときは、最後の曲が選ばれます。

CDテキストについて



本機でCDテキスト対応のCDを演奏するとアルファベットや数字で「CDテキスト」データを表示します。DISPボタンを押すと表示が変わります。

CDを聞く(つづき)

リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



- MODEボタンを押して「REPEAT」を表示させ、SELボタンを押す。

REPEAT ON

- 表示窓に「RPT」が表示され、1曲りピート演奏になります。
- 解除するときは、もう一度同じ操作をします。「REPEAT OFF」が表示されます。

ランダム演奏

CDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



- MODEボタンを2回押して「RANDOM」を表示させ、SELボタンを押す。

RANDOM ON

- 表示窓に「RND」が表示され、ランダム演奏になります。
- 解除するときは、もう一度同じ操作をします。「RANDOM OFF」が表示されます。

イントロスキャン

聞きたい曲が素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲が見つかったら◀◀ボタンを押します。



- MODEボタンを3回押して「INTRO」を表示させ、SELボタンを押す。

INTRO ON

- イントロスキャン中の曲の曲番号が点滅します。
- 途中でイントロスキャンを解除するときは、もう一度同じ操作をします。「INTRO OFF」が表示されます。
- 一通りイントロスキャンが終わると解除されます。

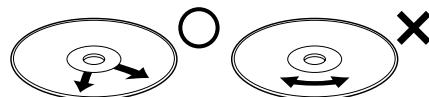
〈お知らせ〉

- MODEボタンの使いかたについては、[35](#)ページをご覧ください。

CDのお手入れ

CDを挿入する前に、演奏面についたほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。

必ず内側から外側にふいてください。



必ず内側から外側へ

連続したキズは音飛びの原因になります。

- シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナーなどは絶対に使用しないでください。

CD演奏中の表示内容を変える



DISPボタンを押すごとに、表示内容を変えることができます。



* 1 記録されていないCDでは「NO NAME」表示になります。

〈お知らせ〉

- ディスク名や曲名はスクロール表示されます。DISPボタンを1秒以上押したときもスクロール表示されます。
- スクロール表示は、自動で1回スクロールする状態：ONCE（お買い上げ時の状態）になっています。AUTO（自動）またはOFF（切）に変えることもできます。
→³³ページ参照
- CDテキストの文字表示については、英数字で表示されます。

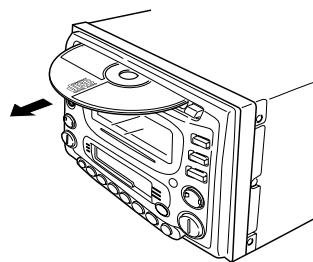
ご注意

- CDの取り出しができないときは
万一、CDの取り出しができないときは
- CD/CH
押したまま…
CD▲
同時に2秒以上押す。
- CDが出てきますので落とさないよう、ご注意ください。

CDを取り出す



CD▲(取出し)ボタンを押すと、「EJECT」が表示されCDが出てきます。
CDを入れる前のソース(音源)に戻ります。



（CDを取らずにそのままにしておくと、15秒後に自動で中に引き込まれます）

〈お知らせ〉

- エンジンキーが「OFF」のときでもCDは取り出せます。この場合、CDを取り出すと自動的に電源が切れます。

CDの盗難防止

CDを他の人が取り出せなくすることができます。

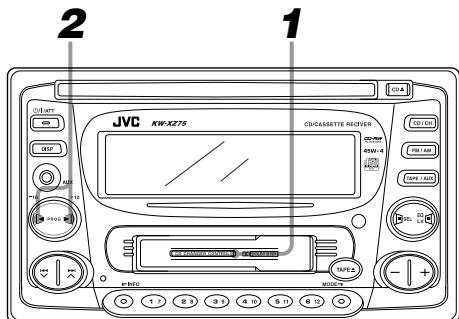


- 「CD」が点滅表示され、CDの取り出しができなくなります。もう一度同じ操作をすると、「EJECT OK」が点滅表示されCDの取り出しができるようになります。

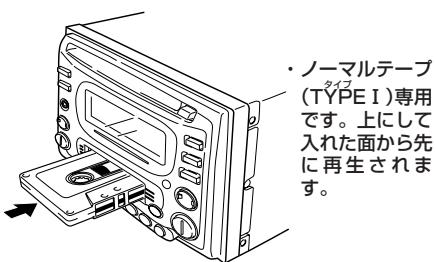
〈お知らせ〉

- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと盗難防止機能は解除されます。

テープを聞く



1 カセットを入れる→ソース(音源)が「テープ」になり再生スタート



→ FWD PLAY

フォワード方向の再生の表示

・カセットを入れると が表示されます。

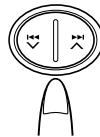
2 ◀PROG▶ボタンを押して聞きたい面に合わせる



FWD PLAY

REV PLAY

リバース方向の再生の表示



早送り・
巻戻し

▶▶ : 1秒以上押し続けると、表示窓に「FF」が表示され巻き終わりまで早送りすると反転し再生に変わります。

◀◀ : 1秒以上押し続けると、表示窓に「REW」が表示され巻き始めまで戻ると再生に変わります。

・途中で再生状態にしたいときは、◀PROG▶ボタンを押します。

●使えるカセットテープは

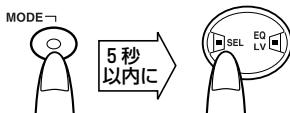
本機はノーマルテープ (TYPE I) 専用です。ハイポジションテープ (TYPE II) やメタルテープ (TYPE IV) は、音質が変わりますのでお勧めできません。

●キーオフリリース／キーオンプレイ機構について

本機は、テープ再生中にエンジンキーを「OFF」にすると、キーオフリリース機構により自動的にヘッドをテープから離してカセットのメカニズムを待機状態にします。再びエンジンキーを「ON」にすると、自動的にテープ再生がスタートします。

ドルビーB NR*方式で録音したテープを聞く

テープがヒスノイズ(サーという雑音)の少ない再生ができます。



- MODEボタンを押して「DOLBY B」を表示させ、SELボタンを押す。

DOLBY ON

- 表示窓に「DOLBY」が表示されます。
もう一度同じ操作をすると「DOLBY OFF」になり解除されます。

* ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DolbyおよびダブルD記号「」はドルビーラボラトリーズの商標です。

ブランクスキップの使いかた

ブランクスキップは、曲の終わりの15秒以上のあき(ブランク)を早送りしたいとき使います。



- MODEボタンを2回押して「B.SKIP」を表示させ、SELボタンを押す。

B.SKIP ON

- 表示窓に「B.SKIP」が表示され、再生中に15秒以上のブランクが続くと、自動的に早送り選曲になります。もう一度同じ操作をすると解除されます。
ただしテープを取り出しても解除されません。

くり返して聞く(1曲リピート)

再生中の1曲をくり返して聞くことができます。



- MODEボタンを3回押して「REPEAT」を表示させ、SELボタンを押す。

REPEAT ON

- 表示窓に「RPT」が表示され、再生中の曲がくり返し再生になります。もう一度同じ操作をすると解除されます。テープを取り出したり、ソース(音源)を切換えたときも解除されます。

他のソース(音源)からテープ再生にする



本機にテープが入っているときは、TAPE/AUXボタンを押すだけでテープ再生に切換えることができます。また電源が切れているときも、テープ再生にすることができます。

テープを聞く(つづき)

ミュージックスキャン(MS)の使いかた

ミュージックスキャンは、曲間のあき(ブランク)を検出し曲の頭出しをします。前後9曲までの曲を飛び越して再生することができます。

例：上にして入れた面の3曲を飛び越すとき

1 ►ボタンを「ポン・ポン」と3回押す



MMS +3

(3曲戻すときは、テープを入れたあと◀ボタン)を3回押します

自動選曲の状態になります。

2 頭出しができると再生が始まります

● 頭出しの途中でテープが終わると

巻戻しで巻き始めまで戻ったときは、その面の頭から再生状態になります。早送りで巻き終わりまで行くと反転し、反転した面の巻き始めから再生状態になります。

〈お知らせ〉

- 次のようなテープは、ミュージックスキャンが正しく動作しないことがあります。

- ・ 小さい音が長く続く曲
- ・ 曲間が短すぎたり、雑音が録音されている

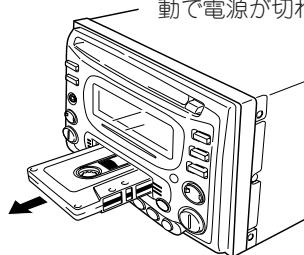
ブランクが4秒以上あるテープを使ってください。

テープを取り出す

TAPE▲(取り出し)ボタンを押します。



テープを入れる前のソース(音源)になります。本機はエンジンキーが「OFF」のときでもテープが入っていればTAPE▲(取り出し)ボタンでテープが取り出せます。この場合、テープが出てくると自動で電源が切れます。



テープの盗難防止

本機に入れたテープを、他の人が取り出せなくすることができます。



押したまま…



・同時に2秒以上押す。

- ・「TAPE ▲」が点滅表示され、テープの取り出しができなくなります。
- ・もう一度同じ操作をすると、「EJECT OK」が点滅表示されテープの取り出しができます。

〈お知らせ〉

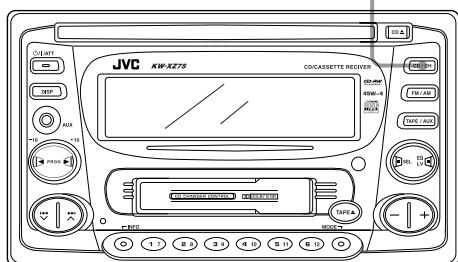
- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと盗難防止機能は解除されます。

CDチェンジャーのCDを聞く

準備

- CDチェンジャー内のマガジンに
聞きたいCDを入れておきます。

全曲演奏（全CDのくり返し演奏）



1

- 1 CD/CHボタンを押してソース(音源)を「CD-CH」にする**
→演奏スタート



CD*
↓
CD-CH

*本機にCDが入っているときのみ

01. 00' 05''
曲番号 演奏経過時間

●CDチェンジャー演奏中に電源を「切」にしたときは、止まったときのCDからの演奏がスタートします。
：

●最初のCDの演奏が終わると、自動で次のCDの演奏になります。
マガジン内の全CDのくり返し演奏になります。

●演奏を途中でやめる

FM/AMボタンやTAPE/AUXボタンなどを押して他のソース(音源)に切換えます。
または電源を「切」にします。

曲の頭出し (スキップ)

- ▶▶：押すごとに次の曲の頭に移ります。
◀◀：演奏中の曲の頭に戻ります。押すごとに前の曲の頭に戻ります。

早送り・ 早戻し (サーチ)

- ▶▶：押し続けている間早送りされます。
◀◀：押し続けている間早戻しされます。
演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

数字ボタンでCDを選ぶ

聞きたいCDが数字ボタンでダイレクトに選べます。選んだCDの1曲目から聞けます。

1 7 2 8 3 9 4 10 5 11 6 12



・1～6枚目

数字ボタンを
「ポン」と押します。

例：3枚目のとき

・7～12枚目

数字ボタンを1秒
以上押します。

例：12枚目のとき



・1秒以上押す。

〈お知らせ〉

- 別売りのCDチェンジャーは、CH-X1000などがあります。

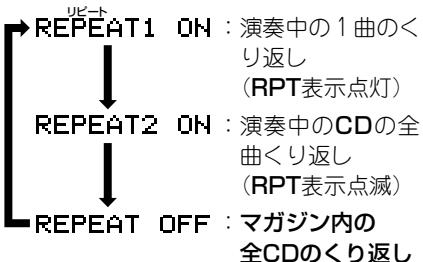
CDチェンジャーのCDを聞く(つづき)

リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



- MODEボタンを1回押して「REPEAT」を表示させる。SELボタンを押すごとに次のように動作します。

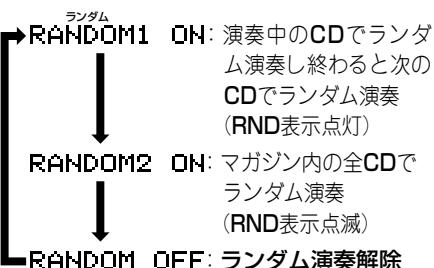


ランダム演奏

CDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



- MODEボタンを2回押して「RANDOM」を表示させる。SELボタンを押すごとに次のように動作します。

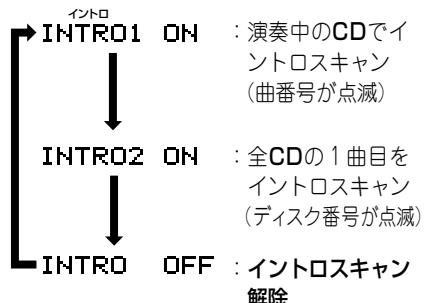


イントロスキャン

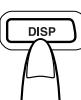
聞きたい曲やCDが素早く探しれます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲またはCDが見つかったら◀◀ボタンを押します。



- MODEボタンを3回押して「INTRO」を表示させる。SELボタンを押すごとに次のように動作します。



CD演奏中の表示内容を変える



- DISPボタンを押すごとに、表示内容を変えることができます。



* 1 ディスク名または曲名が記録されていないと、「NO NAME」が表示されそのあと「曲番号と演奏経過時間」の表示に変わります。

〈お知らせ〉

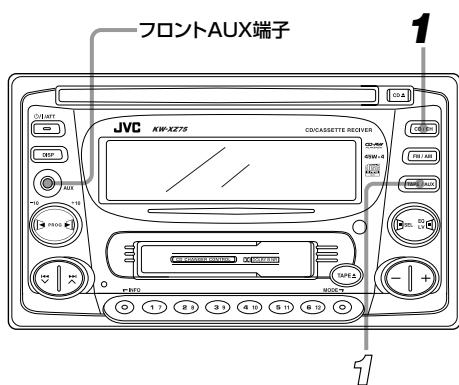
- MODEボタンの使いかたについては、[35](#)ページをご覧ください。

他の機器の音を聞く

CDチェンジャー端子を使うとき

準備

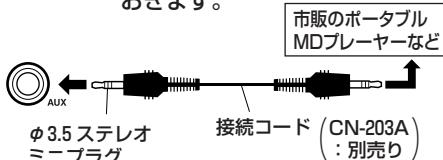
- 変換コード：KS-U57(別売り)を使ってCDチェンジャー端子にカーアビオニクス機器を接続しておきます。→別紙の取扱説明書参照
- CD/CHボタンのモードを「LINE INPUT」に切換えておきます。
→33ページ参照



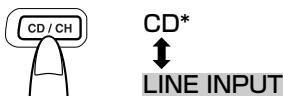
フロントAUX端子を使うとき

準備

- フロントAUX端子にポータブルMDプレーヤーなどを接続しておきます。



- 1** CD/CHボタンを押してソース(音源)を「LINE INPUT(ライン入力)」にする



*本機にCDが入っているときのみ
・表示窓が「LINE INPUT」表示に変わります。



〈お知らせ〉

- 接続ができる他の機器は、RCAの2チャンネル出力端子付のものを用意してください。接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、正しく配線してください。
- すでにCDチェンジャーを接続しているときは、LINE INPUTがご利用になれません。

- 1** TAPE/AUXボタンを押してソース(音源)を「AUX」にする



*本機にテープが入っているときのみ
・表示窓が「AUX INPUT」表示に変わります。

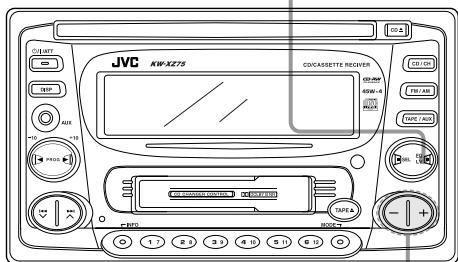
- 2** 接続した機器を演奏状態にする

- 接続した機器に音量調節があるときは、CDなどの演奏音と同じ程度に聞こえるように調節してください。
- フロントAUXの音が小さいときは、SELボタンを使って「AUX アジャスト」を選び入力感度を調節します。→44ページ参照

レベルメーターの表示切換え

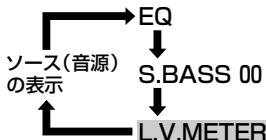
（レベルメーターの表示内容を切換える）

1・3



2

1 EQ/LVボタンを3回押して
「L.V.METER」を選ぶ



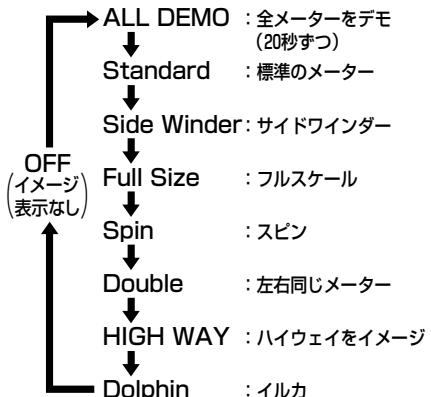
・お買い上げ時は「ALL DEMO」になっております。

15秒以内に

2 +(または-)ボタンを押して
表示内容を切換える



逆に
選べます。



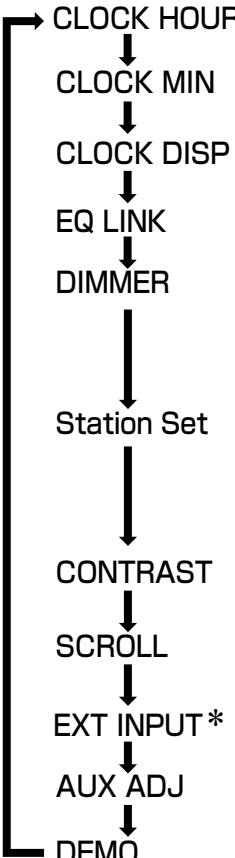
15秒以内に

3 EQ/LVボタンを押す

・EQ/LV押さないときは、15秒後に自動で元の
ソース(音源)の表示に戻ります。

SELボタンの使いかた

• SELボタンのモード一覧

1	SELボタンを2秒以上押す	2	▶(または◀)ボタンでモードを選ぶ	3	設定する	参照ページ
			モードが逆に選べます。			
		初期設定値		1 → 12 → 11 → ...	1 → 2 → 3 → ...	[13]
		1 : 00		00 → 59 → 58 → ...	00 → 01 → 02 → ...	
		CLOCK OFF	CLOCK OFF ←→ CLOCK ON ↓ CLOCK DEMO ↓			[30]
		LINK OFF	LINK OFF	LINK ON		[31]
		DIM AUTO	DIM AUTO ←→ DIM OFF ↑ DIM ON ↑			[31]
		エリア ナシ	エリア ナシ ←→ ホッカイドウ ←→ トウホク ↑ オキナワ ↑ カントウ ↓ キュウシュウ ↓ チュウゴク シコク ←→ チュウゴク ←→ キンキ			[32]
		CONTRAST 5	CONTRAST 1 ~ CONTRAST 10			[32]
		SCRL ONCE	SCRL ONCE ←→ SCRL AUTO ↑ SCRL OFF ↑			[33]
		CD CHANGER	CD CHANGER	LINE INPUT		[33]
		A. ADJ 00	A. ADJ 00 ~ A. ADJ 05			[34]
		DEMO ON	DEMO OFF	DEMO ON		[30]

*現在のソース(音源)が「CD-CH」または「LINE INPUT」のときは、表示されません。

〈お知らせ〉

- 各操作は、15秒以上間隔を空けないでください。
- 設定ができたあとは、SELボタンを押して終了します。
SELボタンを押さないときは、15秒後に自動で終了します。
- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、設定した内容は初期設定に戻ります。

SELボタンの使いかた(つづき)

表示窓のデモ表示を解除する

表示窓のデモ表示を出なくすることができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶(または◀)ボタンを数回押して「DEMO」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの-側を押して「DEMO OFF」にする



「OFF」にすると

- ・通常は「DEMO OFF」で使用することをお勧めします。
- ・「DEMO ON」に戻すときは、+側を押します。

4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- SELボタンを使った各種の設定ができたあとは、SELボタンを押して終了します。
SELボタンを押さないときは、15秒後に自動で終了します。

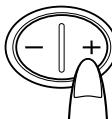
電源「切」のとき時計を表示させる

本機を電源「切」にしたとき、表示窓に時計を表示させることができます。

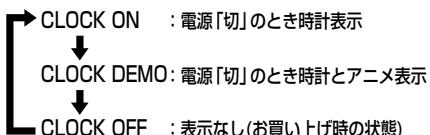
1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶(または◀)ボタンを数回押して「CLOCK DISP」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの+側を押して「CLOCK ON」または「CLOCK DEMO」にする



- ・「オン」にすると表示窓やボタンの照明も「オン」のままになります。
- ・-側を押と逆に選べます。



4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 車のエンジンキーが「オフ」でも、本機の電源が「切」にならない車種のときは、「CLOCK ON」または「CLOCK DEMO」に設定しないでください。バッテリーを消耗する原因となります。

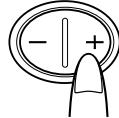
EQ LINK機能を使う

各ソース(音源)ごとにお好みの音質で聞くことができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ►► (または◀◀) ボタンを数回押して「EQ LINK」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの+側を押して「LINK ON」にする



- 「オン」にすると、各ソース(音源)ごとにS.BASSおよびEQをプリセットすることができます。お買い上げ時は、各ソース(音源)ともS.BASS : 00、EQ : FLATになっています。
- 「EQ LINK OFF」に戻すときは、-側を押します。

4 SELボタンを押す

- 元のソース(音源)の表示に戻ります。

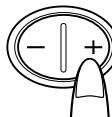
表示窓の明るさを変える

表示窓の明るさを状況に応じて変えることができます。

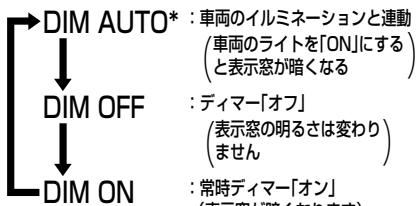
1 SELボタンを2秒以上押す

2 ►► (または◀◀) ボタンを数回押して「DIMMER」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンを押してディマーのモードを選ぶ



- 側を押すと逆に選べます。



*「DIM AUTO」を使うときは、本機のイルミネーションコードを車両のイルミ電源に接続しておきます。

4 SELボタンを押す

- 元のソース(音源)の表示に戻ります。

SELボタンの使いかた(つづき)

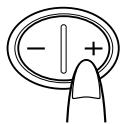
放送局名を自動で表示させる

ご利用になる地域の放送局を受信したとき、自動で放送局名を表示させることができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ►► (または◀◀) ボタンを数回押して「Station Set」を選ぶ

3 +,-(音量)ボタンを押してご利用の地域を選ぶ



・一側を押すと、逆に選べます。

- エリア ナシ (表示しません)
- ↓ ホッカイドウ
- ↓ トウホク
- ↓ カントウ
- ↓ チュウブ
- ↓ キンキ
- ↓ チュウゴク
- ↓ シコク
- ↓ キュウシュウ
- ↓ オキナワ

4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

表示窓のコントラストを調節する

表示窓の表示が見にくいときは、コントラストを調節します。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ►► (または◀◀) ボタンを数回押して「CONTRAST」を選ぶ

3 +,-(音量)ボタンを押してコントラストを調節する



下げるとき 上げるとき

・「CONTRAST 1~10」の範囲で調節できます。
運転席から表示窓がよく見えるように調節します。

4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 地域ごとの「放送局名一覧」は④2~④5ページをご覧ください。

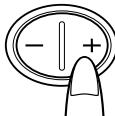
文字表示のモードを変える

表示窓の文字表示がスクロール表示されるときのモードを変えることができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶(または◀)ボタンを数回押して「SCROLL」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンを押してスクロールのモードを選ぶ



・-側を押すと、逆に選べます。

→ SCRL ONCE ワンス : 名前表示を切換えたとき1回スクロール

↓ SCRL AUTO : スクロールをくり返す

↓ SCRL OFF : DISPボタンを1秒以上押したときだけスクロール

4 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

- 放送局名は、スクロール表示されません。

CD-CHのソース(音源)を変える

CDチェンジャー端子に他の機器を接続したときは、「LINE INPUT」に切換えます。

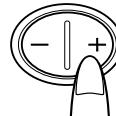
1 ソース(音源)を「ラジオ」にする

・ソース(音源)が「CD-CH」のままで、この操作はできません。

2 SELボタンを2秒以上押す

3 ▶(または◀)ボタンを数回押して「EXT INPUT」を選ぶ

4 +、-(音量)ボタンの+側を押して「LINE INPUT」にする



・「CD CHANGER」に戻すときは、-側を押します。

→ CD CHANGER チェンジャー : CDチェンジャーをつないだとき

↓ LINE INPUT ライン : 他の機器をつないだとき

5 SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

SELボタンの使いかた(つづき)

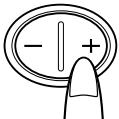
フロントAUXの入力感度を上げる

フロントAUX端子の入力感度を調節することができます。

1 SELボタンを2秒以上押す

2 ▶(または◀)ボタンを数回押して「AUX ADJ」を選ぶ

3 +、-(音量)ボタンの+側を押して入力感度を調節する

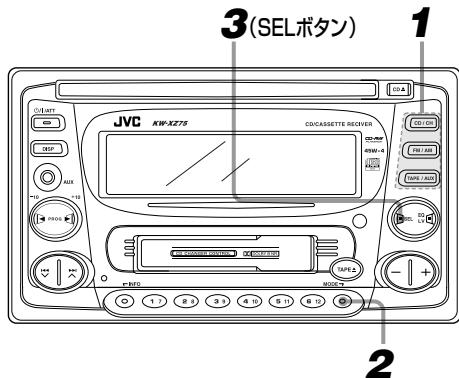


- ・ A. ADJ 00 ~ A. ADJ 05 の範囲で調節できます。
- ・ 入力感度を下げるときは-側を押します。

4 SELボタンを押す

- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。

MODEボタンの使いかた



1 各ボタンを押してソース(音源)を選ぶ

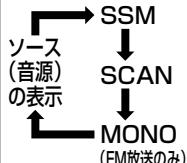
- 「ラジオ」、「TAPE」または「CD/CD-CH」のいずれかを選択します。
またはテープがCDを本機に入れます。
（「AUX」または「LINE INPUT」のときは、）
MODEボタンが働きません

2 MODEボタンを押して使いたいモードを選ぶ

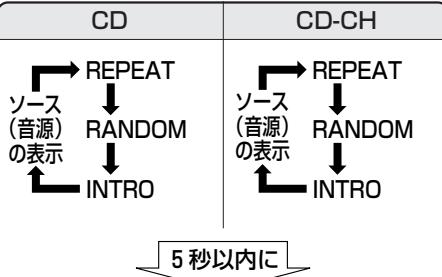
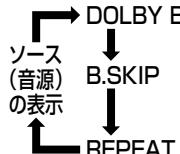


- 押すごとにモードが変わります。各操作は5秒以上間隔を空けないでください。

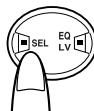
ラジオ(FM/AM)



TAPE



3 SELボタンを押して設定する



- SSM → ⑭ページ参照
- SCAN } → ⑯ページ参照
- MONO }
- REPEAT }
- RANDOM } → ⑰⑱ページ参照
- INTRO }
- DOLBY B }
- B.SKIP }
- REPEAT } → ㉔ページ参照

文字の入力のしかた

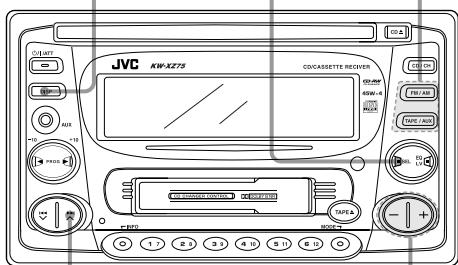
文字の入力と修正・削除

放送局名を32局分／最大10文字、AUXは10文字まで入力できます。

2.3

2.5

1



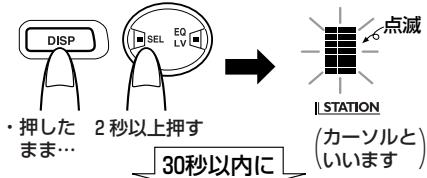
4.2

4.1

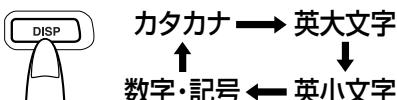
1 FM/AMまたはTAPE/AUXボタンを押してソース(音源)を「ラジオ」または「AUX」にする

2 DISPボタンを押したままSELボタンを同時に2秒以上押す

例：ラジオを選んだとき



3 DISPボタンで文字の種類を選ぶ



・カーソルと文字の種類の頭一文字が交互に点滅表示されます。
文字の種類については図ページの「文字配列表」をご覧ください。

30秒以内に

4 +、-(音量)ボタンと▶▶▶ボタンで局名を入力する

(4.1と4.2をくり返す)



4.1 文字を選び…

4.2 カーソルを右に移す

・文字を間違えたときは、◀◀ボタンでカーソルを戻し+、-(音量)ボタンで正しい文字を上書きします。

スペース(空白)を選んで▶▶▶ボタンを押すと、文字を消すことができます。

・「AUX INPUT」表示を別の名前に変更するときは、上書きで修正します。

30秒以内に

5 SELボタンを押して文字を確定する



・全てスペース(空白)を入力し、確定すると局名を消すことができます。

・局名を入力したあとDISPボタンを1秒以上押したときも、全て消すことができます。

このあとSELボタンを押して確定します。

〈お知らせ〉

- ・文字を確定するときは、必ずSELボタンを押してください。押さないと確定されません。
- ・33局目の放送局名を入力すると、「NAME FULL」が表示されます。

文字配列表

● カタカナ

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ		
ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヲ	ン		
ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ	
一	。	゛	(空白)						

● 英大文字

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z	(空白)			

● 英小文字

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
k	l	m	n	o	p	q	r	s	t
u	v	w	x	y	z	(空白)			

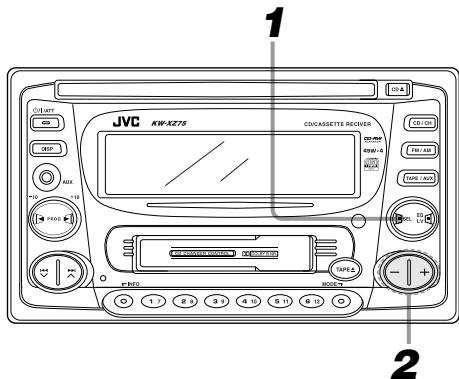
● 数字・記号

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
!	"	#	\$	%	¤	,	()	*	
+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	—	`	(空白)					

〈お知らせ〉

- 本機は、この[文字配列表]以外の文字・記号は入力できません。

音量・音質の調節



1 SELボタンを押して調節したい項目を選ぶ



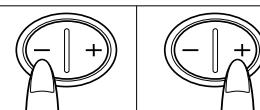
・「ポン・ポン」と押すごとに以下のように変わります。

FADER → BAL
↓ VOLUME ↓

・音量調節(VOLUME)のみのときは、+、-(音量)ボタンを直接押して調節します。

5秒以内に

2 +、-(音量)ボタンを押して音量を調節する



FADER (フェーダー)	フロントの音量が下がる	リアの音量が下がる
BAL (バランス)	右チャンネルの音量が下がる	左チャンネルの音量が下がる
VOLUME (音量)	音量が下がる	音量が上がる

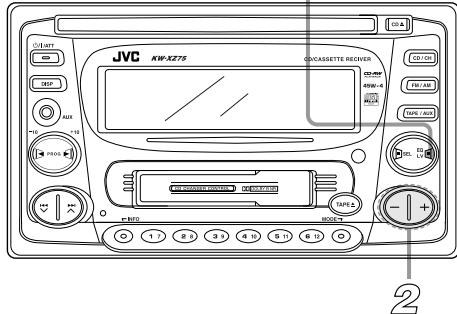
・調節から5秒後に、表示窓は自動で前の表示に戻ります。

● 音量の初期設定状態と調節範囲

	初期設定	設定範囲
FADER(フェーダー)	00(センター)	リア リフト R06~F06
BAL(バランス)	00(センター)	レフト ライト L06~R06
VOLUME(音量)	15	00~50

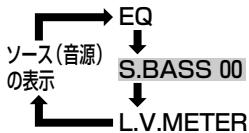
〈お知らせ〉

- ・フェーダー調節は、4スピーカー接続のときに限り調節してください。
- ・調節したレベルが表示窓に表示されます。



重低音を調節する

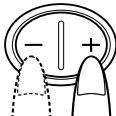
1 EQ/LVボタンを2回押して「S.BASS」を選ぶ



- お買い上げのときは、
S.BASS 00が表示されます。

5秒以内に

2 +、-(音量)ボタンを押して重低音を調節する



- S.BASS 00～
S.BASS 08の範囲で
調節できます。

減衰するとき 増強するとき

5秒以内に

3 EQ/LVボタンを押す

- 元のソース(音源)の表示に戻ります。EQ/LVボタンを押さないときは、5秒後に自動で戻ります。

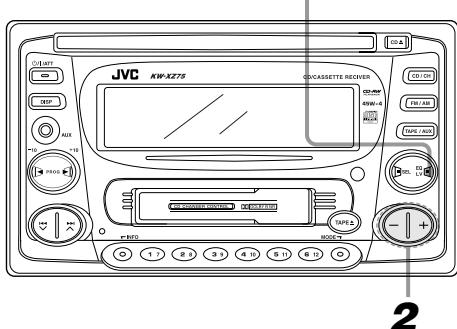
〈お知らせ〉

- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと調節したレベルはS.BASS 00に戻ります。

EQ*の使いかた

- ・本機には、あらかじめ11のEQパターンがメモリーされています。

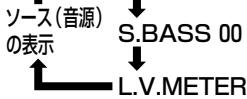
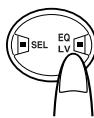
1・3



2

●EQパターンの呼び出し

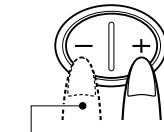
1 EQ/LVボタンを押して「EQ」を選ぶ



- ・「EQ」が表示され、設定されているEQのモード(お買い上げ時は「FLAT」)に変わります。

5秒以内に

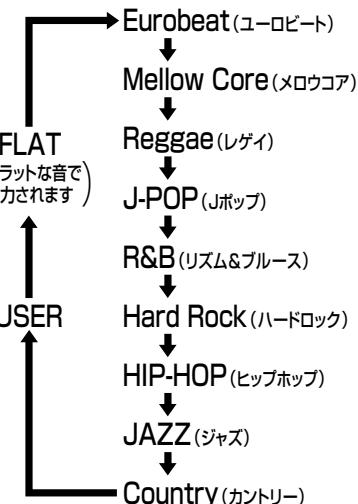
2 +、-(音量)ボタンでEQのモードを選ぶ



* EQのパターンが表示窓に表示されます。

- ・右上のリストは+側のボタンを押したときのEQのモードです。

逆に選べます。



3 EQ/LVボタンを3回押す

- ・ソース(音源)の表示に戻ります。

〈お知らせ〉

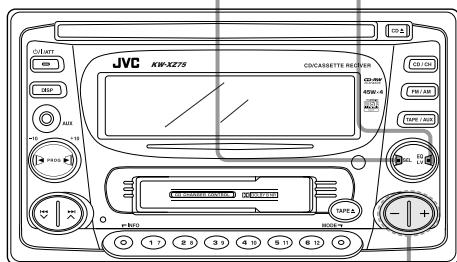
- USERには、ご自分で調節したEQパターンがメモリーできます。
→[41](#)ページ参照
お買い上げ時はFLATと同じEQパターンになっています。
- Eurobeat～Countryには、ご自分で調節したEQパターンはメモリーできません。
- 本機の動作が不具合のときなどで、リセットボタンを押すと調節したEQパターンはFLATと同じEQパターンに戻ります。

*EQは：

Equalizer(イコライザ)の略で等化器とも呼ばれ、周波数特性に変化を与える回路の総称。

調節したEQをメモリーしておく

2 1.1・5



1.2・3

1 EQ/LVボタンを押したあと
+、-(音量)ボタンを押して
EQのモードを選ぶ

→40ページ手順1~2参照

5秒以内に

2 SELボタンで調節したい項目
を選ぶ



- 押すごとに、各帯域の周波数またはレベルが選べます。

ロー フリケンシー 中心周波数
LOW FREQ : 低域(50/80/120Hz)

レベル
LOW LEVEL : 低域(0±6)

ミッド MID FREQ : 中域(700Hz/1k/2kHz)

MID LEVEL : 中域(0±6)

ハイ HIGH FREQ : 高域(8kHz/12kHz)

HIGH LEVEL : 高域(0±6)

15秒以内に

3 +、-(音量)ボタンで調節する

LOW (低域)	FREQ	50Hz↔80Hz↔120Hz
	LEVEL	0±6
MID (中域)	FREQ	700Hz↔1kHz↔2kHz
	LEVEL	0±6
HIGH (高域)	FREQ	8kHz↔12kHz
	LEVEL	0±6



- 中心周波数は帯域ごとに選べます。調節した内容が表示窓に表示されます。
- LEVELは2dBずつ調節できます。

15秒以内に

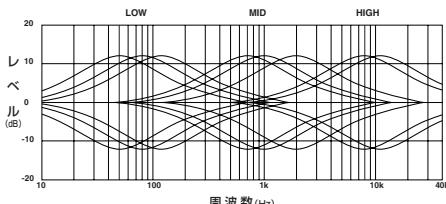
4 手順2と3をくり返し、各帯域の周波数およびレベルを調節する

15秒以内に

5 EQ/LVボタンを押す

- USERにメモリーしておくことができます。
- 調節したEQのパターンがメモリーされます。
- 手順4の操作のあと15秒以上何もしないときは自動でメモリーされます。

● EQパターンの各帯域ごとの変化特性図



放送局名一覧

放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
AIR-G'	AIR-G'	札幌	80.4MHz
FMノースウェーブ	FMノースウェーブ	〃	82.5MHz
NHK-FM	NHK-FM	〃	85.2MHz
〃	〃	旭川	85.8MHz
〃	〃	北見	86.0MHz
〃	〃	函館	87.0MHz
〃	〃	帯広	87.5MHz
〃	〃	室蘭	88.0MHz
〃	〃	釧路	88.5MHz
NHK第1	NHKダイ1	札幌	567kHz
〃	〃	釧路	585kHz
〃	〃	帯広	603kHz
〃	〃	旭川	621kHz
STVラジオ	STVラジオ	函館	639kHz
NHK第1	NHKダイ1	〃	675kHz
NHK第2	NHKダイ2	北見	702kHz
〃	〃	札幌	747kHz
HBCラジオ	HBCラジオ	旭川	864kHz
〃	〃	室蘭	864kHz
STVラジオ	STVラジオ	釧路	882kHz
HBCラジオ	HBCラジオ	函館	900kHz
STVラジオ	STVラジオ	網走	909kHz
NHK第1	NHKダイ1	室蘭	945kHz
STVラジオ	STVラジオ	帯広	1,071kHz
NHK第2	NHKダイ2	室蘭	1,125kHz
〃	〃	帯広	1,125kHz
〃	〃	釧路	1,152kHz
NHK第1	NHKダイ1	北見	1,188kHz
STVラジオ	STVラジオ	旭川	1,197kHz
HBCラジオ	HBCラジオ	帯広	1,269kHz
HBCラジオ	HBCラジオ	札幌	1,287kHz
〃	〃	稚内	1,368kHz
〃	〃	釧路	1,404kHz
STVラジオ	STVラジオ	札幌	1,440kHz
HBCラジオ	HBCラジオ	網走	1,449kHz
NHK第2	NHKダイ2	函館	1,467kHz
HBCラジオ	HBCラジオ	名寄	1,494kHz
NHK第2	NHKダイ2	旭川	1,602kHz

放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
FM岩手	FMイワテ	盛岡	76.1MHz
FM仙台	Date FM	仙台	77.1MHz
エフエム青森	エフエムアオモリ	青森	80.0MHz
FM山形	FMヤマガタ	山形	80.4MHz
ふくしまFM	フクシマFM	郡山	81.8MHz
NHK-FM	NHK-FM	山形	82.1MHz
〃	〃	仙台	82.5MHz
FM秋田	FMアキタ	秋田	82.8MHz
NHK-FM	NHK-FM	盛岡	83.1MHz
〃	〃	福島	85.3MHz
〃	〃	青森	86.0MHz
〃	〃	秋田	86.7MHz
NHK第1	NHKダイ1	盛岡	531kHz
〃	〃	山形	540kHz
IBC岩手放送	IBCイワテホウソウ	盛岡	684kHz
NHK第2	NHKダイ2	秋田	774kHz
NHK第1	NHKダイ1	仙台	891kHz
山形放送	ヤマガタホウソウ	山形	918kHz
秋田放送	アキタホウソウ	秋田	936kHz
NHK第1	NHKダイ1	青森	963kHz
NHK第2	NHKダイ2	仙台	1,089kHz
青森放送	アオモリホウソウ	青森	1,233kHz
東北放送	トウホクホウソウ	仙台	1,260kHz
NHK第1	NHKダイ1	福島	1,323kHz
NHK第2	NHKダイ2	盛岡	1,386kHz
ラジオ福島	ラジオフクシマ	福島	1,458kHz
NHK第1	NHKダイ1	秋田	1,503kHz
NHK第2	NHKダイ2	山形	1,521kHz
AFN	AFN	三沢	1,575kHz
NHK第2	NHKダイ2	福島	1,602kHz
インターFM	インターFM	東京	76.1MHz
FM栃木	レディオ・ベリー	宇都宮	76.4MHz
放送大学	ホウソウダイガク	東京	77.1MHz
BAY-FM	BAY-FM	船橋	78.0MHz
FM-FUJI	FM-FUJI	三ツ峠	78.6MHz
放送大学	ホウソウダイガク	前橋	78.8MHz
NACK 5	NACK 5	さいたま	79.5MHz
TOKYO FM	TOKYO FM	東京	80.0MHz
NHK-FM	NHK-FM	宇都宮	80.3MHz
〃	〃	千葉	80.7MHz

放送局名一覧

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数		放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
関東地方(FM)	J-WAVE	J-WAVE	東京	81.3MHz		NHK第2	NHKダイ2	静岡	639kHz
	NHK-FM	NHK-FM	前橋	81.6MHz		NHK第1	NHKダイ1	富山	648kHz
	〃	〃	横浜	81.9MHz		〃	〃	名古屋	729kHz
	〃	〃	東京	82.5MHz		北日本放送	キタニホンホウソウ	富山	738kHz
	〃	〃	水戸	83.2MHz		YBSラジオ	YBSラジオ	甲府	765kHz
	FMヨコハマ	FMヨコハマ	横浜	84.7MHz		NHK第1	NHKダイ1	長野	819kHz
	NHK-FM	NHK-FM	さいたま	85.1MHz		NHK第1	NHKダイ1	新潟	837kHz
	FM群馬	FMグンマ	前橋	86.3MHz		福井放送	フケイホウソウ	福井	864kHz
関東地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	東京	594kHz		NHK第1	NHKダイ1	静岡	882kHz
	NHK第2	NHKダイ2	〃	693kHz		NHK第2	NHKダイ2	名古屋	909kHz
	AFN	AFN	〃	810kHz		NHK第1	NHKダイ1	福井	927kHz
	TBSラジオ	TBSラジオ	〃	954kHz		〃	〃	甲府	927kHz
	文化放送	ブンカホウソウ	〃	1,134kHz		NHK第2	NHKダイ2	富山	1,035kHz
	茨城放送	イバラキホウソウ	水戸	1,197kHz		CBCラジオ	CBCラジオ	名古屋	1,053kHz
	ニッポン放送	ニッポンホウソウ	東京	1,242kHz		信越放送	シンエツホウソウ	長野	1,098kHz
	ラジオ日本	ラジオニッポン	横浜	1,422kHz		北陸放送	ホクリクホウソウ	金沢	1,107kHz
中部地方(FM)	栃木放送	トチギホウソウ	宇都宮	1,530kHz		新潟放送	ニイガタホウソウ	新潟	1,116kHz
	FM福井	FMフクイ	福井	76.1MHz		NHK第1	NHKダイ1	金沢	1,224kHz
	FM新潟	FMニイガタ	新潟	77.5MHz		東海ラジオ	トウカララジオ	名古屋	1,332kHz
	ZIP FM	ZIP FM	名古屋	77.8MHz		NHK第2	NHKダイ2	金沢	1,386kHz
	新潟県民エフエム	FM Port	新潟	79.0MHz		静岡放送	シズオカホウソウ	静岡	1,404kHz
	K-MIX	K-MIX	静岡	79.2MHz		岐阜ラジオ	ギフラジオ	岐阜	1,431kHz
	RADIO-i	RADIO-i	名古屋	79.5MHz		NHK第2	NHKダイ2	長野	1,467kHz
	FM長野	FMナガノ	美ヶ原	79.7MHz		〃	〃	福井	1,521kHz
中部地方(AM)	岐阜FM	ギフ FM	高山	80.0MHz		〃	〃	新潟	1,593kHz
	FM石川	FM イシカワ	金沢	80.5MHz		〃	〃	甲府	1,602kHz
	FM AICHI	FMA	名古屋	80.7MHz		FM CO-CO-LO	CO-CO-LO	生駒山	76.5MHz
	NHK-FM	NHK-FM	富山	81.5MHz		E-Radio	E-Radio	滋賀	77.0MHz
	〃	〃	金沢	82.2MHz		Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	姫路	77.6MHz
	〃	〃	新潟	82.3MHz		FM三重	FMミエ	津	78.9MHz
	〃	〃	名古屋	82.5MHz		FM 802	FM 802	大阪	80.2MHz
	FMとやま	FMトヤマ	富山	82.7MHz		NHK-FM	NHK-FM	津	81.8MHz
近畿地方(FM)	FM FUJI	FM FUJI	坊ヶ峰	83.0MHz		〃	〃	京都	82.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	福井	83.4MHz		〃	〃	大津	84.0MHz
	〃	〃	岐阜	83.6MHz		〃	〃	和歌山	84.7MHz
	〃	〃	長野	84.0MHz		FM大阪	fm osaka	大阪	85.1MHz
	〃	〃	甲府	85.6MHz		NHK-FM	NHK-FM	神戸	86.5MHz
	〃	〃	静岡	88.8MHz		〃	〃	奈良	87.4MHz
						〃	〃	大阪	88.1MHz
						FM京都	α-STATION	京都	89.4MHz
						Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	神戸	89.9MHz

放送局名一覧(つづき)

放送局名	ステーションネーム	場所	周波数	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数		
近畿地方 (AM)	AM KOBE	AM KOBE	神戸	558kHz	NHK-FM	NHK-FM	高松	86.0MHz	
	NHK第1	NHKダイ1	京都	621kHz		〃	高知	87.5MHz	
	〃	〃	大阪	666kHz		〃	松山	87.7MHz	
	NHK第2	NHKダイ2	大阪	828kHz	高知放送	コウチホウソウ	高知	900kHz	
	ABCラジオ	ABCラジオ	〃	1,008kHz		NHKダイ1	徳島	945kHz	
KBS京都	KBSキヨウト	京都	1,143kHz	〃	松山	963kHz			
	MBSラジオ	MBSラジオ	大阪	1,179kHz	〃	高知	990kHz		
	ラジオ大阪	ラジオオオサカ	〃	1,314kHz	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,035kHz	
和歌山放送	和歌山放送	和歌山	1,431kHz	南海放送	ナンカイホウソウ	松山	1,116kHz		
	岡山エフエム放送	FMオカヤマ	岡山	76.8MHz	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,152kHz	
中国地方 (FM)	エフエム山陰	エフエムサンイン	松江	77.4MHz		四国放送	シコクホウソウ	徳島	1,269kHz
	広島 FM	ヒロシマFM	広島	78.2MHz		NHK第1	NHKダイ1	高松	1,368kHz
	FM 山口	FMヤマグチ	山口	79.2MHz		西日本放送	ニシニポンホウソウ	〃	1,449kHz
	NHK-FM	NHK-FM	松江	84.5MHz		NHK第2	NHKダイ2	松山	1,512kHz
	〃	〃	山口	85.3MHz	Love FM	Love FM	福岡	76.1MHz	
エフエム山陰	エフエム山陰	エフエムサンイン	鳥取	85.8MHz		FM 中九州	FM ナカキュウショウ	熊本	77.4MHz
	NHK-FM	NHK-FM	浜田	86.6MHz	FM 佐賀	FM サガ	佐賀	77.9MHz	
	〃	〃	広島	88.3MHz		CROSS FM	CROSS FM	福岡	78.7MHz
	岡山	岡山	岡山	88.7MHz		SMILE-FM	SMILE-FM	長崎	79.5MHz
中国地方 (AM)	NHK第1	NHKダイ1	岡山	603kHz	FM 鹿児島	FM カゴシマ	鹿児島	79.8MHz	
	〃	〃	山口	675kHz		FM 福岡	FM フクオカ	福岡	80.7MHz
	NHK第2	NHKダイ2	広島	702kHz	NHK-FM	NHK-FM	佐賀	81.6MHz	
	山口放送	ヤマグチホウソウ	徳山	765kHz		FM 宮崎	FM ミヤザキ	宮崎	83.2MHz
	山陰放送	サンインホウソウ	米子	900kHz		NHK-FM	NHK-FM	長崎	84.5MHz
NHK第1	NHK第1	NHKダイ1	下関	1,026kHz		〃	〃	福岡	84.8MHz
	NHK第1	NHKダイ1	広島	1,071kHz		〃	〃	熊本	85.4MHz
	NHK第2	NHKダイ2	鳥取	1,125kHz		NHK-FM	NHK-FM	鹿児島	85.6MHz
	NHK第1	NHKダイ1	松江	1,296kHz		〃	〃	北九州	85.7MHz
	中国放送	チュウゴクホウソウ	広島	1,350kHz		〃	〃	佐世保	86.0MHz
NHK第1	NHK第1	NHKダイ1	鳥取	1,368kHz		〃	〃	宮崎	86.2MHz
	NHK第2	NHKダイ2	山口	1,377kHz	FM 大分	FM オオイタ	大分	88.0MHz	
	〃	〃	岡山	1,386kHz		NHK-FM	〃	〃	88.9MHz
	山陽放送	サンヨウホウソウ	岡山	1,494kHz	NHK第1	NHKダイ1	宮崎	540kHz	
	AFN	AFN	山口	1,575kHz		〃	〃	鹿児島	576kHz
NHK第2	NHK第2	NHKダイ2	松江	1,593kHz		〃	〃	福岡	612kHz
	NHK第2	NHKダイ2	高松	78.6MHz		NHK第1	NHKダイ1	大分	639kHz
	FM 香川	FM カガワ	松山	79.7MHz		〃	〃	長崎	684kHz
	FM 愛媛	FM エヒメ	島	80.7MHz		〃	〃	熊本	756kHz
	FM 徳島	FM トクシマ	高知	81.6MHz		NHK第2	NHKダイ2	熊本	873kHz
四国地方 (FM)	FM 高知	FM コウチ	德島	83.4MHz	NHK第1	NHKダイ1	鹿児島	540kHz	
	NHK-FM	NHK-FM	高知	83.4MHz		〃	〃	福岡	576kHz
	FM 香川	FM カガワ	松山	83.4MHz		〃	〃	大分	612kHz
	FM 愛媛	FM エヒメ	島	83.4MHz		〃	〃	長崎	639kHz
	FM 徳島	FM トクシマ	高知	83.4MHz		〃	〃	熊本	684kHz
NHK-FM	FM 高知	FM コウチ	德島	83.4MHz		〃	〃	熊本	756kHz
	NHK-FM	NHK-FM	高知	83.4MHz		〃	〃	鹿児島	873kHz

放送局名一覧(つづき)

放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
九州 地方(A.M)	宮崎放送	ミヤザキホウソウ	宮崎 936kHz
	NHK第1	NHKダイ1	佐賀 963kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福岡 1,017kHz
	大分放送	オオイタホウソウ	大分 1,098kHz
	南日本放送	ミナミニホンホウソウ	隼人 1,107kHz
	熊本放送	クマモトホウソウ	熊本 1,197kHz
長崎放送 RKBラジオ NHK第2	長崎放送	ナガサキホウソウ	長崎 1,233kHz
	RKBラジオ	RKBラジオ	福岡 1,278kHz
	NHK第2	NHKダイ2	長崎 1,377kHz
	〃	〃	鹿児島 1,386kHz
	KBCラジオ	KBCラジオ	福岡 1,413kHz
	NHK第2	NHKダイ2	大分 1,467kHz
沖縄(FM) 沖縄(A.M)	〃	〃	宮崎 1,467kHz
	AFN	AFN	佐世保 1,575kHz
	FM 沖縄	FM オキナワ	那霸 87.3MHz
	NHK-FM	NHK-FM	沖縄 88.1MHz
	AFN-沖縄	FM AFN	〃 89.1MHz
	NHK第1	NHKダイ1	沖縄 549kHz
琉球放送 ラジオ沖縄 NHK第2	AFN	AFN	〃 648kHz
	琉球放送	リュウキュウホウソウ	那霸 738kHz
	ラジオ沖縄	ラジオオキナワ	〃 864kHz
	NHK第2	NHKダイ2	〃 1,125kHz

故障かな?と思う前に

—おや?故障かな?と思ったら…修理を依頼される前にもう一度お確かめください。—

症 状	原 因 ・ 処 置
どのボタンを押しても正しく動作しない。	<ul style="list-style-type: none">●雑音などの影響で内蔵のマイコンが誤動作している。 →リセットボタンを押す。(→⑨ページ参照) (時計の設定や放送局などのメモリー内容が取り消され、お買い上げの状態に戻ります)
CDを入れても音がない。	<ul style="list-style-type: none">●音量を適度に調節する。●内部のレンズが結露(つゆつき)している。 →ラジオを聞くなどして1~2時間待つ。●CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクを使用している。 →ディスクのマークを確認する。(→⑯ページ参照)
ディスクが出てきてしまう。	<ul style="list-style-type: none">●ディスクの読み取りでエラーが発生しています。 →ディスクを入れ直す。または他のディスクを入れて本機が異常でないかを確かめる。
CD-R/CD-RWディスクの再生、スキップ演奏ができない。	<ul style="list-style-type: none">●ファイナライズ処理がされていないため。 →ファイナライズ処理したディスクと交換する。 または録音した機器でファイナライズ処理する。
放送がうまく受信できない。 雑音が多くて聞きにくい。 AMラジオが受信できない。	<ul style="list-style-type: none">●アンテナの接続を確かめる。またはアンテナが十分に伸びているか確かめる。●オートアンテナコントロール端子(またはアンテナブースター電源端子)に本機の[アンテナコントロール電源コード]を正しく接続する。●放送局の周波数に正しく合わせる。●携帯電話などを本機から離す。
ディスクの出し入れのとき音が途切れる。	<ul style="list-style-type: none">●ディスクの出し入れのときは、音声にミューティングをかけて雑音の発生を防いでいるためで故障ではありません。
電源を切ったが「ATT」表示が点滅する。	<ul style="list-style-type: none">●⑩(電源)/ATTボタンを「SEE YOU」が表示されるまで…1秒以上…押す。
電源が入らない。 (DISPボタンを押すと) (時計は表示される)	<ul style="list-style-type: none">●[電源(ACCライン)]のコードが接続されていないため。●車のエンジンキーが「OFF」またはACC「OFF」のため。 →⑫ページ参照

〈お知らせ〉

- 本機の故障や不具合等により、利用の機会を逸したために発生した損害等の補償については、ご容赦ください。

こんな表示のときは

症 状	原 因 ・ 处 置
NO NAME	●ディスク名や曲名が記録されていないときDISPボタンを押したため。
「TAPE  」または 「CD  」が点滅	●盗難防止状態になっている。 →盗難防止状態を解除する。(→21・24ページ参照)
●CDチェンジャー	
RESET 8	●CDチェンジャーとの通信エラーが発生したため。 →CDチェンジャーとの接続コードを確認する。
RESET 	●CDチェンジャー本体にエラーが発生したため。 →CDチェンジャーの取扱説明書の「エラーコードについて」をご覧ください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げ販売店または別紙の「JVCカーナビ 製品サービス窓口案内」をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

⑥～⑦ページの「故障かな？と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお正しく動作しないときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したCDやテープなどのメディアも、一緒にご持参ください。

保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ	お買い上げ日	
	お買い上げ店名	□() -

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ピクター株式会社およびピクターグループ関係会社（以下、当社）にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 - ②法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

主な仕様

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

CDプレーヤー部

- 型 式：コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
- サンプリング 周 波 数：44.1kHz
- チャンネル数：2 チャンネル・ステレオ
- 周 波 数 特 性：5Hz～20kHz
- ダイナミックレンジ：98dB
- S N 比：99dB

チューナー部

- アンテナ端子：外部FM/AM兼用アンテナコネクター×1
(JASOプラグ仕様)

FMチューナー部

- 受 信 周 波 数：76.0MHz～90.0MHz
- 実 用 感 度：14.3dBf(1.43μV/75Ω)

AMチューナー部

- 受 信 周 波 数：522kHz～1,629kHz
- 実 用 感 度：27dBμ(22.4μV)

カセットプレーヤー部

- ト ラ ッ ク 方 式：コンパクトカセット・ステレオ
- ワウ・フラッター：0.1%W · RMS
- 早 卷 き 時 間：約100秒(C-60)
- 周波数特性(再生)：ノーマルテープ 30Hz～16kHz
- SN比(ノーマルテープ)：DOLBY B NR ON 65dB
DOLBY NR OFF 54dB

オーディオアンプ部

- 最 大 出 力：フロント 45W+45W
(4 Ω, 1kHz)
リア 45W+45W
(4 Ω, 1kHz)
- 適合インピーダンス：4 Ω (4 Ω～8 Ωで使用可能)
- 入 力 端 子：DINジャック×1
: AUX(Φ3.5ステレオミニ)
×1
- 出 力 端 子：RCAピン×1系統
2.0V/1kΩ

電源部・その他

- 電 源 電 圧：DC14.4V(11V～16Vで使用可能)
マイナスアース車用
- 取 付 尺 法：幅178mm×高さ100mm×奥行150mm
- 外 形 尺 法：幅178mm×高さ100mm×奥行170mm
- 質 量：約2.2kg(付属品含まず)

付属品

- ・接続コード(16ピンコネクター)..... 1
- ・ネジ(M 5 × 6 mm) 8
- ・皿ネジ(M 5 × 6 mm) 8
- ・マウンティングプレート(日産車用) 1

別売りのオプション品

- ・クリーニングキット：CK-25(CD用)
- ・オートヘッドクリーナー：CK-6
(カセットプレーヤー用)
- ・RCA PIN コード：CN-505E(長さ0.5m)
CN-510E(長さ1m)
CN-520E(長さ2m)
- ・接続コード(ステレオミニプラグ)：CN-203A(長さ1.5m)
- ・変 換 コ ー ド：KS-U57
- ・リモコン RM-RK41J

用語索引

アルファベット・数字

BTL	6
CD-R/CD-RW	7 19
SSM(ストロングステーションメモリー)	14
1曲リピート演奏	20
8センチCD	18

マ行

マニュアル選局	14
ミュージックスキャン	24

ラ行

ランダム演奏	20 26
リピート演奏	20 26

ア行

アンテナリモート	17
イントロスキャン	20 26
オート選局	14

サ行

サーチ	18
シーク	14
スキップ	18

タ行

ダイレクト演奏	19
盗難防止	21 24
道路交通情報	16
ドルビーB NR	23

ハ行

バランス	38
ヒューズ	6
フェーダー	38
ブランクスキップ	23
プリセット選局	15

お手入れ

本体の清掃

パネル面が汚れたら柔らかい布などでからぶきしてください。

汚れがひどいときは、水または中性洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

ご注意

- ・シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることができます。

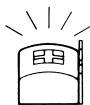


ヘッド部の清掃

ヘッドは音をひろいだす大切な部分です。

ヘッドが汚れると

- ・音質が悪い。
- ・音が小さい。
- ・音がとぎれる。



などの症状がでます。

症状が出てくる前に(およそ10時間使うごと)に、別売りのオートヘッドクリーナー「CK-6型」を使ってヘッド部を清掃してください。

詳しくはオートヘッドクリーナーの説明書を参照してください。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 JVCカーライフ お客様ご相談センター
別紙の 「JVCカーライフ 製品サービス窓口案内」をご覧ください。	F 0120-977-846(フリーコール) FAX(027)254-8927 受付時間 10:00~18:00 (土、日、祝日、当社休日を除く) 〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1

- ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについては、**[48]ページ**をご覧ください。

ビクターインターネットホームページアドレス <http://www.victor.co.jp/>
カーライフホームページアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/car/>

発売元

株式会社オートバックスセブン

お客様相談室

〒135-8717 東京都江東区豊洲5-6-52 ☎フリーダイヤル 0120-454-771

製造元

日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12